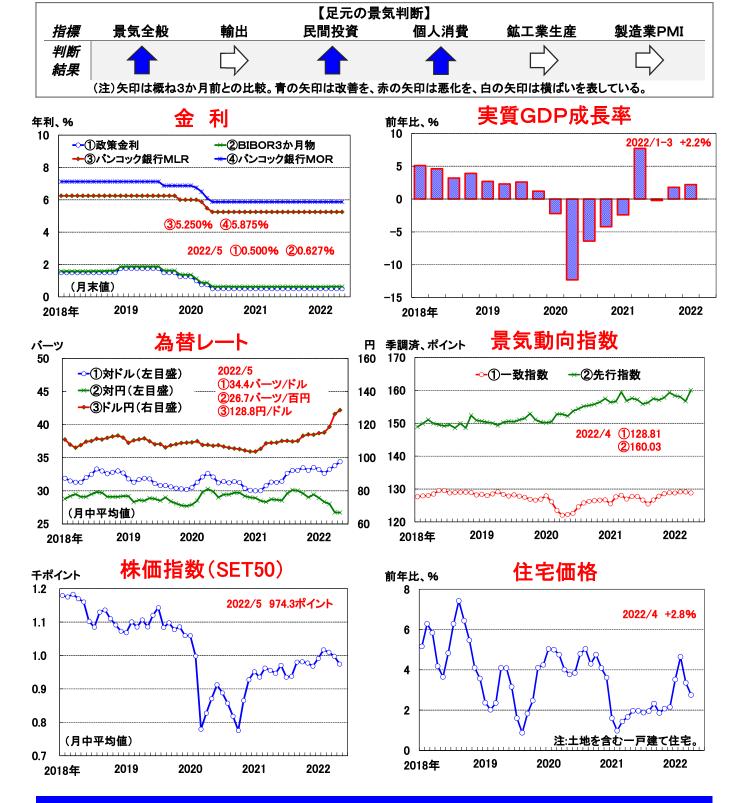
グラフで見るタイ経済 2022 年6月号(No. 156)

2022年1~3月期のタイの実質GDP(国内総生産)は前年比+2.2%と成長率が前期(同+1.8%)を若干上回った。また、直近の月次指標をみても、タイ経済には持ち直しの動きがみられる。4月の個人消費指数は140.8と過去最高水準を記録した。タイ政府によるコロナ感染防止策の緩和や景気対策の実施が奏功したとみられる。また同月は民間投資指数も2か月連続の上昇となり、回復基調を維持した。もつとも、足元でインフレ圧力が一段と強まっており、先行きには不安が残る。5月の消費者物価指数は前年比+7.1%と上昇ペースが大幅に加速した。



(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありせん。本レポートに配載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

グラフで見るタイ経済 2022 年6月号 季調済 自動車生産台数 工業生産指数 万台 2016年=100 30 110 2022/4 11万7,786台(前年比+12.9%、前月は同+6.2%) 25 3か月移動平均 100 20 90 15 10 80 5 2022/4 97.7(前月比-0.3%) 70 0 2019 2022 2020 2021 2018年 2019 2020 2022 2018年 季調済 季調済 個人消費指数 中立水準=50 2010年=100 55 145 2022/5 51.9 2022/4 140.8(前月比+3.0%) 140 50 135 45 130 125 40 120 注:S&Pグローバル発表。 115 35 2019 2020 2021 2022 2020 2021 2018年 2022 2019年 季調済 民間投資指数 前年比、% マネ 2010年=100 20 150 2022/4 前月比+0.9% <mark>-</mark>-⊕M1 **-**-②M2 140 15 130 10 120 5 110 2022/4 ①+11.6% 2+5.9% 100 O 2019 2020 2021 2022 2020 2018年 2018年 2019 2021 2022 易収支 消費者物価指数 10億ドル 前年比、% 前年比、% 8 80 8 **-**○-②輸出(右目盛) ①貿易収支(左目盛) 2022/5 ①+7.1% ②+2.3% 6 **○**①総合 60 6 ②コア物価 4 40 4 20 2 2 0 0 0 -20 -2 -2 -4 -40 2022/4 ①-19.1億ドル 2+9.9% 3+21.5%

(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

2021

2020

-6

2018年

2019

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

-60

2018年

2022

2019

2020

2021

2022